

# 2015年1月14日 掲載 山形新聞

## 第一貨物 トナミ運輸(山)と共同運行 中京・東海地区 積載率高める

第一貨物(山形市)は13日、中京・東海地区から関東向けの一部の貨物輸送について、トナミ運輸(富山県高岡市)と共同運行を行うと発表した。両社のトラックに双方の荷物を積み合わせ、積載率の向上を図るのが狙い。

13日に両社の自社便各1便

で共同運行を開始。具体的には、第一貨物富士支店(静岡県富士市)の10トトラックで、トナミ運輸富士支店(同)から約5ト分の貨物、トナミ運輸小牧支店(愛知県大口町)の10トトラックで、第一貨物小牧支店(愛知県小牧市)から約5ト分の貨物をそれぞれ

積載して関東向けに運ぶ。いずれのパターンもこれまでの積載実績などを踏まえて設定した。

両社に久留米連送(福岡県久留米市)を含めた3社は2012年9月に合併会社「ジャパン・トランス・ライン」(東京)を設立し、関東―関西間での共同運行などを一部で実施してきた。今後も共同運行の拡大や施設面の共有化などを検討する。